

オレンジハイキングクラブ(技研部/山行部/自然保護部/ひまわり/事務局の該当に○) 2/2

山城	浄土山(鹿島)	実施日	2016/4/15 (金)	責任者 (CL)	兵庫芳隆
山名		天候	晴れ	計画者(報告者)	福岡正廣

行程	(往)	9:25	10:20	10:50	11:05	
	西諫早駅8:00—駅裏8:10—9:20土穴9:30~10:30十三佛—11:00登山口~11:20浄土山~巨石群~石彫り~	11:35	12:00	12:55	13:30	
	11:50鞍部(昼食)12:10~12:30浄土山~12:50登山口—13:00岩屋観音分岐~13:50岩屋観音	12:10	12:50	13:20	13:40	途中脱輪事故
(健脚組)	鞍部発11:50	~12:30岩稜頂部	~12:50岩稜南端	~13:30鞍部	~13:50登山口—14:00岩屋観音	
(復)	16:30	~17:50消防小屋	18:15	~19:30西諫早		黒字は計画 赤字は実績
	岩屋観音14:00	—平谷温泉—	16:20	西諫早		—(車)、~(歩行)

\*出来るだけエスケープルートも計画しておく/報告書では実績時刻に修正して提出の事

No	氏名	班	役割	乗車	No	氏名	班	役割	乗車
1	兵庫芳隆	1	PL	西諫早	11	<del>小山準之介</del> 当日キャン	<del>1</del>	<del>SL</del>	駅裏
2	福岡正廣	2	PL	西諫早	12	工藤学	2		西諫早
3	川原慶紀	<del>2</del>	救助	西諫早	13	坂本三枝子	1		駅裏
4	松岡正樹	2	装備	西諫早	14	中里利行 前日キャン	<del>2</del>		駅裏
5	山下ちず子	2	SL	西諫早	15	田村満子	1		西諫早
6	田中静香	2	会計	西諫早	16				
7	林孝子	1	会計	駅裏	17				
8	山下文代	2		駅裏	18	山口氏(佐賀労山)	2		土穴集合
9	佐原満子	1		駅裏	19				
10	<del>山口イツ子</del> 前日キャン	<del>2</del>	会計	西諫早	20				

携帯品	地図	1/2.5万 古枝	団体装備	ロープ、救急薬、GPS
	個人装備	ハイキング A, B, C による 弁当、行動食、非常食、水分 地形図・コンパス、レスキューカード、保険 証、労山会員証、携帯電話	参加費	¥3000 ( - - )
			温泉	平谷温泉(入浴料 ¥600 消費税?)
			運転手	DS C 山田さん (090-7155-8646)
			留守本部	鎗水律夫 (0957-26-2720)

健脚組	登山概要(概念図などは別紙とする)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>鞍部から少し登ると岩場にでる。正面は足元が不安定なので右側にまわり登る。</li> <li>岩稜にでると展望がよい。両側には木があるので怖くない。</li> <li>いくつかの石を乗り越えて、岩稜を慎重に進む。石を行かなくても、木の枝を掴みながら行ける巻き道もあった。</li> <li>先端にでたらそこは石を敷き詰めたような少し広い場所にでた。見晴らしも良、感動した。</li> <li>目前にテーブル岩が見えるが、歩いては行けないので、ザイルを使い懸垂下降で4mほど降りて岩の真下に。</li> <li>急斜面をトラバースして回り込み、つぎに木の根元を這うように登って行く。木があるので怖く感じない。</li> <li>岩の上まで2mの所にでた。ザイルを使い岩の上に全員が登れてよかった。</li> <li>帰りも慎重に行動して無事鞍部に着いた。 ・セルフレスキューが役に立った。</li> </ul>
問題点・反省点	<ul style="list-style-type: none"> <li>リックに挿したストックが枝に引っ掛かり危ない。</li> <li>荷物は全部リックの中に入れて行動する。</li> <li>ヘルメットも準備して行った方がよかったかも。</li> </ul>

- \*計画者は事務局長、責任者、留守本部者に計画書を事前に提出の事。また参加者にも極力事前に渡して置く事。
- \*会計は氏名欄にチェックを付けて出欠と入金を確認し、極力経費明細を帰着するまでに記入し計画者に渡す。
- \*計画者は実績行程&太枠内を追記し、報告書として事務局長と責任者に提出する(PCでの報告が望ましい)。